

令和3年度 第10回豊能町教育委員会会議（1月定例会）会議録

日 時： 令和4年1月26日（水） 午後2時30分開会

場 所： 豊能町役場 2階大会議室

出席者： 教育長	森田 雅彦
教育長職務代理者	宮崎 純光
教育委員	川村 新
教育委員	坂口 敏子
教育委員	富永 彰一
事務局：こども未来部長	八木 一史
こども未来部理事兼教育総務課長	入江 太志
義務教育課長	吉澤 亘
こども育成課長	竹内 弘明
生涯学習課長	寺倉 義浩
義務教育課主幹兼保幼小中一貫教育推進室長	峯 亜希子
教育総務課主幹兼保幼小中再編整備室長	千歳 あや乃
教育総務課課長補佐	住原 聡

傍聴者：3名

会議次第

○各課・室からの事務連絡

開会：午後2時30分

【議長】

開会あいさつ

【議長】

それでは、会議をはじめます。

ただ今の出席委員は4名です。過半数に達しておりますので、ただ今から令和3年度第10回豊能町教育委員会会議1月定例会を開会いたします。

なお、馬渡委員はご都合により欠席される旨、連絡をいただいております。

会議録の署名人を宮崎職務代理によろしく願います。

【議長】

本日は特に議題がございませんので、前回会議以降の各課等の報告をさせていただきます。

事務局より順次、報告をお願いします。

【こども未来部長】

- ・新型コロナウイルス感染症に伴う、休園・休校について
- ・第5回子ども子育て審議会の報告について

【こども未来部理事（教育総務課長）】

- ・各種教育委員会研修会について
- ・東能勢中学校給食試食会（保護者対象）について

【義務教育課長】

- ・小中学校の状況について
- ・コロナ禍における教育活動について

【幼小中一貫教育推進室長】

- ・東能勢中学校区小中一貫校開校に向けた保護者・住民説明会の報告について
- ・今後の保護者説明会の予定について

【こども育成課長】

- ・三所園と育成室の新型コロナ禍における状況について

【生涯学習課長】

- ・イベント事業の開催状況について
- ・「はたちのつどい」について
- ・ユーベルホールアウトリーチ事業について
- ・シートスの屋上防水の進捗状況について

【議長】

各課からの報告がありましたが、ご意見、ご質問等はいかがでしょうか。

【委員】

公民館や学校施設開放については、前回の新型コロナ対応と違うのですか。

【生涯学習課長】

国や府からは新たな制限は示されておりませんが、町の対策本部会議の判断をもって対策を検討していきます。

【議長】

他にご意見、ご質問等はいかがでしょう。

【議長】

私の方から先ほど報告のありました、市町村教育委員会オンライン協議会について確認させていただきます。

宮崎職務代にご参加いただく分科会は、「地域と学校の連携・協働について」、坂口委員にご参加いただく分科会は、「過疎地域の小規模校のあり方について」となっております。

各分科会では、はじめにそれぞれの市町村の取り組みについて報告します。その資料につきましては、事務局が作成し、事前にお渡しできると思います。

【議長】

他にご意見、ご質問等はよろしいでしょうか。

そうしましたら、竹内こども育成課長より「子ども子育て審議会からの提言」について、ご説明させていただきます。

【こども育成課長】

- ・「豊能町西地区にける認定こども園の設置について（提言）」に概要について

【議長】

事務局からの概略説明がありましたが、ご意見、ご質問等はいかがでしょう。

【委員】

提言では、民間法人の導入ということですが、他の自治体で成功された事例はありますか。

【こども育成課長】

審議会でご審議いただいている間、2つの町、1つの村にある「公私連携幼保連携型認定こども園」を視察に行きました。また、審議会を開催する前には、1つの市に話を聞きに行きました。どの市町村もまだ2、3年しか経過しておりませんが、今のところ運営等について大きな問題等は生じていないと視察ではお聞きしました。

【委員】

公私連携型になった場合、職員はどのようになるのですか。

【こども育成課長】

団体によっては、会計年度任用職員に対し、役所に残るか法人の職員になるかという希望を取った結果、大半が民間の職員になるという結果になったようです。また、運営する法人にとっても、人材確保ができるという利点があり、子ども達にとっても慣れ親しんだ職員が引き続きいるという安心感があります。しかし、先生が少人数のところでは、すべて会計年度任用職員として残られたところもあるようです。

【委員】

会計年度任用職員として残ったというのは、保育所等の仕事ではないということですか。

【こども育成課長】

委員のおっしゃるとおり、保育所の職員としてではなく、保育の仕事を生かせる別の部署ということになります。

【委員】

この提言では、民間法人にということが具体的に書かれていますが、メリット・デメリットを聞きましたが、民間法人の場合、撤退するかもしれない不安があり、町から職員が行った場合、撤退するということになる、その職員を町が引き取る覚悟がいるということを感じました。

【こども未来部長】

委員のご質問では、統合した場合、今、西地区の正職の保育士が余ってくるということもあると思います。ただ統合するまでにあと8年ほどあり、今、ふたば園の職員の多くは非常勤職員であり、退職者も含めるとふたば園で吸収できるという計算をしております。また、撤退した場合ということについては、審議会の委員長からは、法人を選定する際においては、その点を十分考慮して選定しなさいと言われております。また、提言を受け取る際、委員長が町長に対して「民間が徹底するとなった場合は、職員を町が引き取るということを宣言しなさい。」ということになり、町長は「わかりました。」と言っておりました。

【委員】

視察も行かれたということですが、どこも「三者協議会」というものを設置されていると思いますが、「三者協議会」の位置づけと開催頻度はどのような感じですか。

【こども育成課長】

視察した団体では、導入前には年に20回程度開催したということをお聞きしました。それが導入当初には、導入前の半分程度になり、その後少しずつ減っていき、定例的な開催と

なるとお聞きしております。「三者協議」の内容ですが、制服を導入するかどうか、靴やスモッグをどのようなものにするかというような協議をされているようです。

【こども未来部長】

補足になりますが、委員長からは、「三者協議会」については、運営面だけではなく、建設の時から設置し、早くから保護者の意見も取り入れて、場所と時期を決めなさいと言われております。そのため、令和8年度からとなると、令和4年度には「三者協議会」を設置し、令和6年度には「三者協議会」で内容までを詰める必要があります。まず、場所を決めなければ建設はできませんので、プロポーザルで業者を決定し、「三者協議会」を立ち上げ、保護者も含めてじっくりと協議しなさいと言われております。

【委員】

人口推移の資料についてですが、推計には社会的要因を加味しているのか教えてほしい。

【こども育成課長】

元々の人数が少ないということもあり、上限数もきまっておりますので、過去の異動状況も若干加味し、町全体のバランスも見ながら推計しております。

【委員】

人口推計にグラフが多少改善する方向にあっても、この提言内容は変わらないという認識でよろしいか。

【こども育成課長】

そのように思っております。

【委員】

保幼小中一貫教育を目指している豊能町ですが、東地区はそのまま残り、西地区は民間が入ることによって、これまで培ってきた体制が取れるのか心配です。例えば、年度当初に見せてもらう指導計画については、保証されるのか不安です。

【こども育成課長】

連携等につきましては、まず運営する法人と町との間で協定を締結します。その内容につきましては、どのような教育方針でいくのかということと十分協議しますので、保育の継承等は担保されるものと考えております。また、視察をしたところは、小学校と隣接している元幼稚園でした。一方が民間運営ということになりますので、どのような連携を取られているのかを確認しますと、事前の連絡は必要ということですが、門をくぐって、互いに行き来

して交流されているとお聞きましたので、そのような対応を取り入れることができれば、今までやってきたことが継続できるのではと考えます。

【委員】

やはり連携は大事なことで、町が思っているようなことまでしてもらえる民間の法人が来なかった場合は、どうなるのですが。

【こども未来部長】

民間の法人から応募がない場合は、公立で運営します。

【議長】

他にご意見、ご質問等はよろしいでしょうか。

それでは、本日は、5回開催いたしました「子ども子育て審議会」からの提言の概要について、事務局から説明させていただきました。このことにつきましては、様々な課題ともあると思いますが、丁寧に進めて参りたいと思いますので、今後ともいろいろご意見・ご提言をいただけたらと思います。

【議長】

事務局から、他に連絡事項等はございませんか。

それでは、先日の「はたちのつどい」に宮崎職務代理に代表でご出席いただきましたので、感想等をお話しいただきたいと思います。

【委員】

本来なら、皆様とご一緒に参加させていただきたったところですが、コロナ禍ということで代表させていただいて参加させていただきました。今年は、着物で参加させていただきました。新型コロナ対策もしっかりしていただいております。新成人の皆様も大変静かにしっかりとお話しを聞いておられました。大変すばらしい成人式であったというのが感想です。

【議長】

私もいろいろな町で成人式を見せていただいておりますが、豊能町の「はたちのつどい」は一番素晴らしいと思います。豊能町の子ども達のマナーも良く、挨拶もきちんとできる。本当に素晴らしい門出であったと思います。

【議長】

それでは、本日の議事はすべて終了いたしました。

なお、2月の教育委員会議の日程につきましては、本日、馬渡委員がご欠席ですので、事務局の方で日程調整をさせていただきます。

それでは以上をもちまして、「令和3年度第10回豊能町教育委員会会議（1月定例会）」を閉会いたします。

閉会：午後3時35分